



ご挨拶



安来市議会議長

田中武夫

新年あけましておめでとうございます

皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。本市議会も新人議員四名が加わり、心新たに第5期のスタートをきったところでございます。

さて、安来市では公共施設総合管理計画が策定されており、公共施設の基本的なあり方が示されています。これを財政健全化に活かしていくためには、施設ごとに維持管理費用等を勘案して、もう一步踏み込んだ議論を進めていく必要があります。すでに近隣自治体では計画の実行が報道されており、安来市でも早急に決断していかねばなりません。

安来市特産の青梨は、冬季に枝を剪定することによって、翌年に美味しい果実が実ります。三大事業が完了した今、夢の持てる安来市を実現し次代につなげるため、大胆な取り組みが求められています。議会としても議論を尽くしてまいりますので、皆様の力強い支援をお願いして新年のあいさつとさせていただきます。

主な掲載内容

- ・本会議で審議された議案等 P2～P3
- ・一般質問 P4～P7
- ・常任委員会委員長報告 P7～P10
- ・安来市議会の会派構成 P11
- ・議会のうごき、編集後記 P12

平成29年12月定例会(第93回)

12月定例会市議会は12月1日から15日までの15日間の会期で開催し、市長提出議案24件は、いずれも原案どおり可決及び承認等しました。

決 結 果 等

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
議案番号	岡本早智雄	原瀬清正	飯橋由久	岩崎勉	三島静夫	向田聡	澤田秀夫	佐々木厚子	作野幸憲	樋野智之	原田貴与子	石倉刻夷	中村健二	足立喜信	永田巳好	葉田茂美	金山満輝	佐伯直行	遠藤孝	梅林守	田中武夫

議第73号	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議第74号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議第75号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議第76号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議第77号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議第78号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議第79号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議第80号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議第81号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議第82号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議第83号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議第84号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議第85号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議第86号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議第87号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議第88号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議第89号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議第90号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議第91号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議第92号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議第93号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
承第10号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
同第6号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
同第7号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠

議長

賛成…○、反対…●、欠席…欠、除斥…斥、退席…退、棄権…棄
 議員定数21人 議長は採決に加わらない

議 案 等 の 議

平成 29 年 12 月 定例会

議案番号	件 名	議決結果	賛成	反対
------	-----	------	----	----

【市長提出議案】

議第 73 号	安来市個人情報保護条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	17	2
議第 74 号	安来市ピアノ購入基金条例を廃止する条例制定について	原案可決	19	0
議第 75 号	安来市都市公園条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	19	0
議第 76 号	安来市土地開発公社定款の一部変更について	原案可決	19	0
議第 77 号	指定管理者の指定について	原案可決	19	0
議第 78 号	指定管理者の指定について	原案可決	19	0
議第 79 号	指定管理者の指定について	原案可決	19	0
議第 80 号	指定管理者の指定について	原案可決	19	0
議第 81 号	平成 29 年度安来市一般会計補正予算（第 4 号）	原案可決	19	0
議第 82 号	平成 29 年度安来市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決	19	0
議第 83 号	平成 29 年度安来市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決	19	0
議第 84 号	平成 29 年度安来市介護保険事業特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決	19	0
議第 85 号	平成 29 年度安来市下水道事業特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決	19	0
議第 86 号	平成 29 年度安来市水道事業会計補正予算（第 2 号）	原案可決	19	0
議第 87 号	平成 29 年度安来市病院事業会計補正予算（第 1 号）	原案可決	19	0
議第 88 号	安来市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	19	0
議第 89 号	平成 29 年度安来市一般会計補正予算（第 5 号）	原案可決	19	0
議第 90 号	平成 29 年度安来市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 3 号）	原案可決	19	0
議第 91 号	平成 29 年度安来市介護保険事業特別会計補正予算（第 3 号）	原案可決	19	0
議第 92 号	平成 29 年度安来市下水道事業特別会計補正予算（第 3 号）	原案可決	19	0
議第 93 号	平成 29 年度安来市水道事業会計補正予算（第 3 号）	原案可決	19	0
承第 10 号	平成 29 年度安来市一般会計補正予算（第 3 号）の専決処分の承認を求めることについて	承認	19	0
同第 6 号	安来市監査委員の選任について	同意	19	0
同第 7 号	母里財産区管理会財産区管理委員の選任について	同意	19	0

三島 静夫 議員

一問一答方式

1. 防災について
2. 観光振興について



質問 被災時に避難所運営は避難者によって運営されるとなっているが、運営マニュアルはあるのか。

答弁 避難所運営マニュアルは安来市としては作成していない。

質問 東京オリンピック・パラリンピックの開催に際し、観光対策を考えているか。

答弁 東京オリンピック・パラリンピックに特化した対策は考えてないが、近年のインバウンドの増加に対し、安来駅隣の観光案内所を日本政府観光局（JNTO）に登録する事を目指している。

質問 平和のまち安来をよりアピールするために、加納莞菴先生の偉業をユネスコ記憶遺産の登録に向け市としてしっかり支援すべきであるが、どうお考えか。

答弁 まずは市の指定文化財登録に向け取り組みたい。

澤田 秀夫 議員

一問一答方式

1. 自然災害について
2. 高齢者福祉計画・介護保険事業計画について



質問 合併後、警戒本部準備体制以上を設置した回数は。

答弁 地震は1回、台風・豪雨などの風水害は32回、豪雪は4回、凍結は1回である。

質問 島根県が管理する伯太川の整備費は。

答弁 過去5年間の実績であるが、除草や高木の伐採を含めると、平成25年度は約2,600万円、平成26年度は約3,500万円、平成27年度は約3,400万円、平成28年度は1,900万円、平成29年度は約2,000万円の予定である。

質問 伯太川への定点カメラの設置の考えは。

答弁 カメラを整備するためには財源の確保は勿論、通信速度の確保、電源の確保などの諸課題があり、県は優先順位として水位計の整備を先行させるとしている。市としても「カメラ設置の必要性」は認識しており、カメラの設置に向けて県に要望をしていく。

石倉 刻夷 議員

一括方式

1. 平成30年度の予算編成方針について
2. 市長と語ろう、まちづくり座談会について
3. 林業振興について
 - (1) 市産材増産事業の支援状況について
 - (2) 市行造林（分収契約林）の現状と今後の方針について
 - (3) 施業集約化の支援策について
4. 鳥獣被害防止対策について
 - (1) イノシシによる被害実態について
 - (2) 狩猟免許（銃、わな）の取得者の現状と人材確保対策について
 - (3) イノシシ等侵入防止柵設置及び捕獲檻設置等の支援について
5. 主要地方道安来木次線切川バイパスの促進について



質問 主要地方道安来木次線切川バイパスの促進について伺う。

答弁 平成36年度完成の工程となっているが、早期完成に向けて関係機関に要望活動を展開する。

飯橋 由久 議員

一括方式

1. 中心市街地の活性化と整備について
2. 中小企業・小規模企業支援について



質問 空家を利用した自立支援ハウスに対して、今後市の協力どうされるか。

答弁 建設・整備の補助事業はないが、支援の考え方について社会福祉協議会と共に考えていく。

質問 空家を改修してレンタルオフィスへの利用ができないか。

答弁 旧天界酒造の建物を借用して展開しているが、今後も空家を利用した創業支援等を進めていく。

質問 木戸川河川工事事業の進捗状況並びに景観、環境として、植栽・トイレ等の設備は。

答弁 平成31年度の完成を目指している。植栽に関しては制限等があるが、県に対して要望していく。トイレについては防災棟を一体利用する。

質問 中小企業・小規模企業振興条例を策定し支援体制の強化を。

答弁 現在行っている支援を継続、推進、充実させるためにも、条例制定に向けて検討していく。

葉田 茂美 議員

一括方式



1. 県道整備事業について
2. 財政運営について
3. 伯太地域のまちづくりについて
4. 圃場整備事業について
5. 市営住宅整備計画について

質問 安来伯太日南線、安来インター線、切川バイパス整備とその沿道開発計画は。

答弁 安来インター線は、国道9号側のため池に架ける橋梁の橋脚工事を実施中。平成30年9月の完成予定。切川バイパス沿線の開発は、将来市街地として位置付けているが、現在は市街化調整区域となっているので、農業等との調和を図りつつ、住民の皆様と協議していきたい。

質問 少子、高齢化が進む、伯太地域のまちづくりについて。

答弁 伯太、広瀬、安来がともに全体としての安来市を発展させていく「クラスター型コンパクトシティ」をコンセプトとしている。地域全体の実情を把握し、地域住民と議論を重ね、課題解決に向けて取り組む。

中村 健二 議員

一括方式



1. 平成30年度当初予算編成方針について
2. 地域の人が安心して暮らせる社会づくりについて
3. 病院事業について
4. スポーツ施設整備（体育館）の耐震について

質問 三大事業の完成に伴い、ソフト事業のさらなる充実が必要では。

答弁 総合計画と、安来市まち・ひと・しごと創生総合戦略により推進。ソフト事業は今後もさらに充実したい。

質問 介護が必要な人の対応は、必要な人員・予算は充分か。

答弁 市内三カ所の地域包括支援センターに相談窓口を設置している。相談は年々増加し今後も人員確保が必要と考える。

質問 安来市民体育館の施設整備について伺いたい。

答弁 安来市民体育館は今年度耐震補強設計、平成30年度に耐震補強工事、工期は8ヵ月程度。水銀灯からLED照明に変更、特定天井改修を実施、トイレ洋式化は検討。

原瀬 清正 議員

一括方式



1. 勤労者福祉について
2. 雇用促進について
3. スポーツ振興について

質問 勤労者福祉の向上につながる支援策についての考えは。

答弁 行財政改革を進めている中で、有効的、効果的に支援が進められるよう、総合的に判断をしていく。

質問 企業参入の支援、既存企業の規模拡大や雇用に対する支援の考えは。

答弁 産業サポートネットやすぎを中心とした中小企業支援や創業支援、事業承継、中心市街地活性化事業などに取り組む他、既存企業への支援、新たな企業立地の促進などに取り組み、雇用機会の拡大を図ることで人口増加、定住促進を図る。

質問 選手育成支援、指導者育成支援について将来的な考えは。

答弁 スポーツ基本法も施行され、スポーツの重要性は高まっている。他市の状況等も確認し、どの様な助成のあり方が必要なのか調査を行う。

岡本早智雄 議員

一括方式



1. 地域センターの在り方について
 - (1) 現在の部署としての地域センターの位置付けと役割と考え方について
 - (2) 地域センター権限強化と人員、予算について
2. 安来市立病院について
 - (1) 地域医療構想における安来地域の医療提供体制の現状および考え方について
 - (2) 公立病院としての市立病院の役割と現状での強み、今後の活かし方について
 - (3) これまで実施した改革プランの具体的な内容と進捗および効果について

質問 地域課題をきめ細やかに聞き取れるように、地域センターの人員を含む体制強化と、その課題を柔軟かつ迅速に解決するための予算と権限を地域センターが持たなければならないと考えるがどうか。

答弁 地域センターの職員や予算を増やすつもりは無く、地域課題を市全体の課題として共有し、組織全体で取り組む体制作りを努める。

足立 喜信 議員

一括方式

1. 安来市の観光行政をいかに展開するか
2. アルテピアの道路について



質問 来年9月には全国山城サミット、尼子一族集会有り月山には多くの人々が来られる。樹木の伐採、新宮菅谷線の拡幅等、周辺整備を進めるべきだと考えるが。

答弁 緋センターから収蔵庫付近までの樹木伐採は今年度末に終える。新宮菅谷線の拡幅は史跡指定地内であることから関係課で連携を図りながら進める。

質問 月山周辺には飲食の場や土産物がないが、緋センターは今後どうするか。

答弁 緋センターについては関係者と協議中。飲食の場は周辺の店に誘導する。

質問 富田山荘はベッドの部屋が少なくバリアフリーでもないので予約後キャンセルされるという話があるが対応は。

答弁 利用者ニーズや周辺施設も含めて総合的に考えていきたい。

作野 幸憲 議員

一問一答方式

1. 行財政改革の推進と市立病院について
2. 農業と他業種連携等について



質問 中長期財政見通しでは、基金はいつ頃までもつか。

答弁 平成39年度末の基金残高27億2,000万円と見込んでいるので、見通しの期間中の基金の枯渇はないものと考えている。

質問 今後の市全体の医療に関する協議の場についてはどうなっているか。

答弁 場を設定するよりも先に市立病院の今後の方向性を示すことがまずは優先だというふうに判断した。現在市立病院も含め、庁内会議を開催しながら、協議を進めている。

質問 中山間地域等直接支払制度で、草刈りや鳥獣被害を防ぐ防護柵の設置等を建設業者等の外部に委託することができるような要件はないか。

答弁 共同活動分の1/2については、一部の作業、具体的には草刈りや水路の清掃、防護柵の撤去等を外部委託することが可能である。

岩崎 勉 議員

一括方式

1. 安来市における農業振興について
2. 島根原子力発電所について



質問 米の直接支払い交付金が平成29年度で廃止されるが、市として対応は。

答弁 国が示している収入保険制度の創設などを注視し、農業の経営安定が一層図れるよう支援に努めたい。

質問 農業の担い手育成と確保について。

答弁 就農定住パック事業をPRし、ほ場整備に合わせた農家住宅等による拠点づくりを進め、就農に強い意欲や情熱を持った若者、子育て世帯等の人材確保に努める。

質問 具体的な原子力災害対策は。

答弁 毎年訓練を実施し、原子力災害対策に関する知識の習得や実際に災害対策用資機材に触れる機会を設けるなど啓発に努めている。原子力災害の際には市内に避難所を開設するのではなく、岡山県内の市町村に広域避難をすることになる。

佐々木厚子 議員

一問一答方式

1. 投票率向上について
2. 小・中学校の統廃合について



質問 衆議院選挙と安来市議選を同日に合わせた理由は。

答弁 急な前倒しの日程変更には相当な調整を要し、選挙管理委員会の事務局体制を急遽増強しても解決できるものではないと考えた。

質問 期日前投票を手軽にできる方法として、宣誓書を入場券の裏に印刷し、さらにその入場券を世帯の人数分一つの封筒に入れ郵送する等見直しをしていく考えはないか。

答弁 総合的に見て、現在の入場券と宣誓書は多くの方に理解いただけるものとする。

質問 小・中学校の統廃合については安易に結論が出せる問題ではないが、待ったなしで考えていかなければならない時が来ているのではないかと。市長に伺う。

答弁 今後「総合教育会議」の中で、教育委員会と市長部局が総合的に考えていく。

向田 聡 議員

一問一答方式

1. 今回の市議選について
2. 特別支援教育の充実について
3. 保育料の負担軽減について



質問 今回の市議選の投票率が約70%まで下がってきている。投票率を上げる対策は。

答弁 投票に行きやすい環境にすることは大切である。今後の課題として調査研究をしていく必要があると考えている。

質問 学校のニーズや支援を要する児童生徒数の増加に伴い、支援員の配置人数を増やす必要があると考えるがいかがか。

答弁 今後も児童生徒の現状やニーズを把握しながら学校に配置していく。また県の教育委員会に対しても増員を強く要望し、適切な支援の充実を図っていきたい。

質問 保育料の軽減は子育て世代を励まし、人口増加にもつながる重要な政策だと考えるがいかがか。

答弁 子育てを支援するうえで保育料軽減は重要な政策であり、今後も国の動向を注視しながら対応していく。

原田貴与子 議員

一問一答方式

1. 生活密着型や防災・減災のための公共投資について
2. 地域公共交通網の整備について



質問 台風18号で母里地区に「避難準備・高齢者等避難開始」が出された。状況を伺う。

答弁 母里地区への発表で、39名が避難した。伯太川の土砂の堆積が原因で、市場尻橋から永新橋までの土砂撤去を3ヵ年かけて行う。

質問 卯月川も河川環境の改善を県に求めるべきだと考えるが。

答弁 県河川についてはハード面の整備を進めるとともに、水位計、監視カメラの増設等、ソフト面でも対策を求めている。

質問 公共交通空白地域への対処とイエローバス運行の課題解決について伺う。

答弁 イエローバスの運行経路や時刻を毎年検証し、ダイヤ改正を行っている。自治会輸送も支援していきたい。

質問 予約型の乗り合いタクシーを運行してはどうか。

答弁 事業者の意向を聞く。

常任委員会委員長報告

総務企画委員会

委員長 樋野 智之

去る12月1日及び12月7日に開議された本会議において、本委員会に付託された議案について、審査の結果並びに経過を報告いたします。

「議第73号 安来市個人情報保護条例の一部を改正する条例制定について」「議第80号 指定管理者の指定について」「議第87号 平成29年度安来市病院事業会計補正予算（第1号）」「議第88号 安来市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について」の議案4件につきましては、12月11日に委員会を開催し慎重に審査した結果、全ての議案について執行部提出原案のとおり可決すべきものと決しました。審査の経過について主なものを申し上げます。

議第73号について、執行部より「個人情報保護に関する法律」、「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」、及び「行政手続

きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」が改正されたことに伴い、関係する条例について所要の整理を行うものの概要説明がありました。

質疑の中で、改正条文の趣旨及び定義についての補足説明を求めたもののや、情報提供先及び市民への周知方法の確認などがありました。また、今回の法律改正の中で、個人情報の利用目的の制限緩和や匿名加工情報の制度化なども含まれているため、個人情報の漏洩を危惧するものであり、今回の法律改正を含めてこの条例改正にも異議があるとの意見もあつたため採決を行い、その結果、賛成多数により執行部提出原案のとおり可決することと決しました。

議第80号について、安来節演芸館の指定管理者をシダックス大新東ヒューマンサービス株式会社指定する旨の説明が執行部よりありました。質疑の中で、公募の結果、大新東からシダックス大新東ヒューマンサービスに変わった経緯の説明を求められました。執行部からは、もともと同じグループ企業であるが、大新東

株式会社は車両運行業務を主とし、シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社は社会サービス業務を主とする事業者であるため移行したとの答弁でした。

その他、議案に対する異論はなく全会一致で可決することと決しました。

議第87号について、執行部より資本的収入及び支出の明細書を基に詳細な説明を受け質疑に入りました。

委員からは、補正予算の中の備品購入について、計画的に更新しているとの説明に対して、市立病院の今後の方向性を早急に決定しないと、今後の備品購入についても大きな影響が出るとの意見がありました。

その他、議案に対する異論はなく全会一致で可決することと決しました。

議第88号について、執行部より本条例改正は、国の人事院勧告を受け、労使協議を踏まえて職員の給与に関する条例を改正するものとの概要説明がありました。

委員からは、安来市においては以前より人事院勧告を基本的に準拠してきているが、他の自治体で独自に給与改定を実施しているところがあるのか。また、先の定員管理計画では消防本部と市立病院は除かれているが、この条例改正の対象範囲はど

うなのか、などの質問がありました。何れも議案に対する異論ではなく、全会一致で執行部提出原案のとおり可決すべきものと決しました。以上、総務企画委員長報告といたします。

文教福祉委員会

委員長 佐々木厚子

文教福祉委員長報告を行います。

去る12月1日、7日に開催された本会議において、本委員会に付託された議案その他について、12日に委員会を開催し、審査を致しました。その結果と経過について報告を行います。

「議第74号」「議第77号」「議第78号」「議第79号」「議第82号」「議第83号」「議第84号」「議第90号」「議第91号」、以上議決案件9件につきまして、執行部提出原案どおり可決すべきものと全会一致で決しました。

以下、経過を報告いたします。

議第77号につきましては、委員より、指定管理者は鳥取県内の業者であるが、市内業者からは手が挙がらなかったのかという質問に対し、執行部より、公募をかけたが1社のみの応募であったとの回答がありました。

た。

議第78号につきましては、公募の結果、同じく1社のみ応募であったとの説明を受け、委員より、他社からはなぜ声があがらないのか、広く周知を図っているのか、と質問が出ました。執行部からは、広報誌、ホームページ等で募集の告知を行なっているが、条件面での折り合いがつかないのではないかと、との答弁がありました。

議第79号につきましては、委員より、公共施設等総合管理計画が策定されたが、施設のあり方の見直しにも着手しないといけないのではないかと、との意見が出ました。執行部からは、施設の老朽化に伴い、維持管理には多額の費用がかかることから、サービスとコストとのバランスを検討することが必要になってくる。総合的に検討していくとの答弁がありました。

委員会として、5つの施設をまとめて、5年間という長い期間の指定管理を受けるとなると、大変な苦労があるかと思うので、市民の健康増進という目的を達成できるよう、執行部も指定管理者と手を携え、一緒になって問題を解決していくという姿勢をより一層、持っていたいただくことを、要望しておきます。

以上、文教福祉委員長報告と致し

ます。

地域振興委員会

委員長 中村健二

12月1日および7日に開議されました本会議において、本委員会に付託されました議案について、8日に地域振興委員会を開催し審査を行いました。

審査に先立ち、上程されました道路橋りょう災害復旧事業の現地視察を行い、担当職員より詳しく説明を受けました。

その後、付託案件の審査を行いましたので、その審査の結果と経過について報告致します。

「議第75号 安来市都市公園条例の一部を改正する条例制定について」「議第76号 安来市土地開発公社定款の一部変更について」「議第85号平成29年度安来市下水道事業特別会計補正予算(第2号)」「議第86号平成29年度安来市水道事業会計補正予算(第2号)」「議第92号平成29年度安来市下水道事業特別会計補正予算(第3号)」「議第93号平成29年度安来市水道事業会計補正予算(第3号)」以上、議決案件6件は、全ての議案において全会一致で執行部提出原案

のとおり、可決すべきものと決しました。

次に、審査の経過について報告致します。

議第75号について、執行部より、都市公園法の一部を改正する法律および都市緑地法の一部を改正する法律の施行に伴い、影響を受ける安来市の条例の一部を改正するものと説明がありました。

住民1人あたりの公園標準面積の算定方法の変更については、都市緑地法に規定する民間所有の市民緑地も算定対象の公園面積に含めるようになるとの説明がありました。

委員より、民間の有する公園の扱いと、公園の箇所について質問があり、執行部より、300㎡以上のものであれば対象になるが、市内には該当する公園はない。また、都市計画決定された公園が6箇所あるが、その他にも市が設置管理する区域内公園はすべてカウントできる。公園面積については、4月1日時点の人口1人あたり14.9㎡あり、基準の10㎡を満たしていると答弁がありました。

議第76号について、執行部より、定款変更の主な内容は、1点目に、役員の職務および権限の関する監事の項で、民法59条が削除され、公有地の拡大の推進に関する法律に変更するもの、2点目は、兼職の禁止の

項で、「理事長の許可を受けなければ」を条文中に挿入するもの、3点目は、余裕金の運用の項で、現在安来市内の金融機関8行を掲げているが、名称変更や統合などの可能性もあり、事務の簡素化にもつながるよう、銀行その他主務大臣の指定する金融機関に変更するもの、と説明がありました。

委員より、兼職禁止条項の対象となる「常任の役員及び職員」は誰が該当するのか質問があり、執行部より、専務と事務局長が常任であると答弁がされました。

議第85号について、執行部より、人事異動に伴う人件費と水洗便所改造資金貸付金の実績による減額、公共下水道事業の工事進捗に伴う変更、13節委託料1千330万円の増額の主なものは、次年度以降に着手する福井団地および日立海岸工場周辺の下水道事業認可申請作成によるものと、東飯梨町地内での工法変更に伴う設計業務、15節工事請負費3千600万円の減額は南十神地区雨水排水事業の前の川雨水渠工事の一部を次年度へ先送りするもの、22節補償補てんおよび賠償金2千270万円の増額は浦ヶ部雨水渠に伴うNTTケーブルの移転補償費の追加によるものとの説明がありました。

委員より、東飯梨町の工事の変更

内容についての質問があり、執行部より、現場の土質により当初予定していたウエルポイント工法が出来なくなり、推進工法に変更するものと答弁がされました。

以上、地域振興委員長報告と致します。



地域振興委員会による
道路橋りょう災害復旧事業現場視察
(伯太町上小竹)

予算委員会

委員長 作野 幸憲

去る12月1日及び12月7日に開議されました本会議において、本委員会に付託されました「議第81号 平

成29年度安来市一般会計補正予算(第4号)」、並びに「議第89号 平成29年度安来市一般会計補正予算(第5号)」について、12月13日に本委員会を開催し、慎重審議を行いました。その審査経過と結果を報告いたします。なお、今定例会より予め各常任委員会の協議会で補正予算について十分に議論され、本予算委員会では各常任委員会が所管する補正予算の意見等について、各正副委員長が取りまとめのうえで報告していただきました。

まず、議第81号(第4号補正)第1条の歳入補正、第3条の地方債補正の補足説明を一括で受け、続いて第2条の債務負担行為補正は、事業別に補足説明を受けた後に審議を行いました。第1条の歳出補正については、審査の円滑化を図るため各款別に補足説明を受け、審議を行う形で進めました。続いて、議第89号(第5号補正)については、歳入歳出を一括して補足説明を受けた後に審議を行いました。

まず、議第81号(第4号補正)第2条の債務負担行為補正について、富田山荘指定管理料の中で温泉湯量問題の結論や、公共施設等総合管理計画とは別に早急に方針を出す予定であったことの確認、併せて全ての債務負担行為補正額は消費税増税予

定分のみなのかの確認があり、執行部からは、公共施設等総合管理計画のなかでAランクの区分としており、3年以内には可能な限り早急に方針を決定し、その結果次第では債務負担行為や指定管理契約期間の見直しも在り得る。また、債務負担行為補正額は消費税増税予定分のみとの答弁がありました。

続いて、歳出の本補正予算に関わる特徴的なものとして、(3款)民生費では、放課後デイサービス事業への定員増に対する現状及び受け入れ体制についての確認がありました。執行部からは、放課後デイサービスのみを利用するのではなく日中一時支援等を併せて利用されている、また、他サービス事業所もあるため受け入れ体制については問題ないと考えているとの答弁でした。

(6款) 農林水産業費では、農業委員会費の中で活動報酬に係る成果や実績の確認方法についての質問があり、執行部からは提出された日報により農業委員会事務局で審査するとの答弁でした。

(7款) 商工費では、企業立地雇用促進奨励事業について、今後の申請状況の確認がありました。執行部からは、今年度は今のところ無いとの答弁でした。また、立地奨励金の対象企業の一部において、その営

業内容の確認もありました。

(10款) 教育費では、まず教育支援事業費において、小学校入学前支給はしないのかとの質問に対し、執行部からは、支給後に転出されると返金が困難となる場合があることや、小学校から中学校への進学対象の家庭状況は把握できているが、小学校への入学時は全てが把握できていないとの答弁でした。これに対して、小学校入学前支給についても、引き続き他市の状況等を調査し検討して欲しいとの意見もあつたところです。

また、小学校及び中学校管理費の中の施設修繕費で、学校からの要望があつたものから優先して修繕するものか、また今年の台風被害によるものも含まれるのかとの質問に対し、執行部からは、今回の補正は特に台風の被害とは関係なく、施設の老朽化はもとより、冬季の水道管凍結等も見込んだ補正予算としているとの答弁でした。

そして、総合文化ホール運営費で総合文化ホールの稼働率の確認があり、執行部からは、11月までの実績で、大ホール、小ホール共に60%超であるとの答弁でした。これに対して、稼働率が想定を上回り、それに伴う人件費が不足するため補正予算を計上するのは如何なものか、また指定管理の中で儲けが出た場合でも

平成30年度以降、1億6千万円の指定管理料を支払う計画なのかとの質問があり、執行部からは、平成29年度と平成30年度についての指定管理料は一部精算方式で公募をかけており、稼働率が見込みを上回ったため増額するものである。参考までに、条例の指定管理料設定の根拠とした稼働率は大ホールが40%、その他が60%である。また、今後の指定管理料の支払計画は、実績に応じた一部精算部分があるため一概には言えないが、1億6千万円を上限とする債務負担行為額を議決いただいているので、その範囲内となるとの答弁でした。さらに、委員から舞台スタッフの増員について具体的な人数と業務内容の確認があり、執行部からは現在、常駐スタッフは1名で、音響・照明・舞台管理、及び総合的な管理で4名が必要となるため、3名の増員であるとの答弁でした。

総括質疑の中では、(10款) 教育費の放課後児童健全育成事業について、当初予算額の確認と、勤続年数や研修実績に応じた委託料の増額対象の確認、及び対象の10児童クラブは市内の全児童クラブなのか、並びに事業費の負担区分の確認があり、執行部からは、当初予算額7千357万1千円、委託料の増額対象は昨年度に放課後児童支援員認定資格研修を

受講し賃金改善があつている児童クラブであること、市内の児童クラブ数は全13クラブであること、残りの1/3は市の負担であるとの答弁でした。

また、歳入の中の島根原子力防災安全等対策交付金について、昨年度より金額が上がっているが、島根原発1号炉の廃炉計画措置の認可が影響しているのかとの確認があり、執行部からは、県の核燃料税の2%が交付されるもので、平成29年度より核燃料税が改正され、廃炉措置の認可後も核燃料税は継続され、さらに税率も上がることとなったため、その影響であるとの答弁でした。

以上のような質問や意見がありましたが、いずれも本補正予算に直接影響する案件ではなく、採決の結果、議第81号(第4号補正)は全会一致で可決すべきものと決しました。

引き続き、議第89号(第5号補正)については、歳入歳出全款について一括して執行部より説明を受けた後に審議に入りましたが、委員からは特に質疑・意見等はありませんでしたので、採決の結果、議第89号(第5号補正)については、全会一致で可決すべきものと決しました。以上、予算委員長報告といたします。

安来市議会の会派構成（平成29年12月現在）

「会派」は、議会内に結成された議員の同志的政策集団（所属議員が1人の場合を含む。）です。

安来市議会では、所属議員3人以上の会派が会派代表者会議に出席できるとともに、議会運営委員会の委員の推薦、会派代表質問を行うことができます。

会派名	代表者	所属議員	コメント
がっ 月 さん 山	足立 喜信	(1人会派)	私は月山の麓、新宮谷に生を受けました。月山は戦国時代より今日に至るまで多くの歴史遺産がある偉大な山です。鹿介の精神を胸に精進して頑張ります。
こう 公 めい 明 とう 党	佐々木厚子	(1人会派)	「大衆とともに」の指針のもと、大衆福祉の実現をめざして、全国3,000名の議員のネットワークを生かし、一人会派であっても市民の皆さま方の声を聞きもらすことなく政策実現につなげていきます。
さん 燦 ゆう 友 かい 会	金山 満輝	遠藤 孝 作野 幸憲	会派名は「明るい太陽のもとで、自由にのびのびと暮らす人々（家族、友人同士など）」をコンセプトにした自民党のマークから名付けました。燦友会は市民の皆様とともに歩みます。
し 至 せい 誠 の かい 会	梅林 守	石倉 刻夷	「市民の付託を受けて誠を尽くせば必ずことは動く。至誠にして動かざることはない」の心構えで議会活動をしていきます。
し 市民 クラブ	澤田 秀夫	岡本早智雄 原瀬 清正	市内で働く勤労者の代表として、生活者・納税者の目線を大切に、勤労者の意見・要望の市政への反映をめざします。また、安来市の将来を見据え「住みやすい安来」を念頭に、行財政改革推進に取り組みます。
しん 信 せい 正 の かい 会	葉田 茂美	永田 巳好	議員として安来市のより一層の発展を目指して、「信念を貫きつつ、正道を歩む」を信条にしている会派です。決意も新たに、議員活動に邁進してまいります。
せい 政 しん 進 クラブ	田中 武夫	岩崎 勉 飯橋 由久	安来市の市民福祉向上に資する政（まつりごと）が進むよう、強い決意で取り組みます。
そう 創 せい 世	佐伯 直行	樋野 智之 三島 静夫	市民の皆様が生活がより良くなるために活動する、政策提言集団となることを目指しています。その目標達成のために、常に研修や研究、また勉強会等を重ね自らの研鑽に積極的に取り組んで参ります。
に 日本 ほん きょう さん とう 産 党	原田貴与子	向田 聡	住民の苦難あるところに日本共産党あり。切実な願いの実現に力を尽くします。平和とくらし・福祉を守る市政にするため、市民の皆様と共に政治を変える道を話し合い、力を合わせて頑張ります。
わ き み ず	中村 健二	(1人会派)	木造の飯梨小学校の時代、渡り廊下の中ほどに井戸があり、飯梨川の伏流水が湧き出て、清く正しく元気よくなるようにと飲んでいたことから、原点に帰る意味で名づけました。「脇を見ず」に活動していきます。

※五十音順

議会のうごき

〈平成29年10月1日～12月31日〉

10月

- 4日 第58回島根県退職公務員連盟県（安来）大会
- 5日 南十神ポンプ場竣工式
島根県市議会議長会秋季定期総会（大田市）
国道432号改良促進期成同盟会第38回通常総会（庄原市）
- 7日 島根県立情報科学高校創立30周年記念式典
- 8日 古代出雲王陵の丘健康ウォーク開会式
- 10日 衆議院議員選挙公示日
- 14日 ふれあい運動会（認定こども園大塚）
さんそ学習館「ケイオス」竣工見学会
- 16日 愛知県常滑市議会視察来市
- 18日 山陰都市連携協議会総会
- 21日 平成29年度島根県種畜共進会（松江市）
中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練
- 22日 衆議院議員選挙投票日
市議会議員選挙告示日
- 29日 市議会議員選挙投票日
- 30日 当選議員説明会
- 31日 議会運営委員会
中海・宍道湖圏域市議会議長会島根県知事要望（島根県庁）

- 17日 安来商工会議所創立60周年・新会議所会館竣工記念式典・祝賀会
- 18日 第13回安来市身体障害者スポーツ大会
- 19日 第13回安来市農林業祭
- 20日 国会議員と地方6団体との意見交換会（東京都）
- 22日 平成29年度道路建設(改良)促進中央要望会（東京都）
- 23日 島根県総合福祉専門学校創立20周年記念式典
- 24日 農政会議平成30年度事業要請
- 26日 太陽とみどりの里創立20周年記念事業
- 29日 島根県安来建設業協会懇談会

12月

- 1日 議会運営委員会
本会議（12月定例会開会）
- 4日 全員協議会
島根原子力発電対策調査特別委員会
- 5日 本会議（一般質問）
- 6日 本会議（一般質問）
- 7日 本会議（一般質問）
- 8日 地域振興委員会
- 9日 クリスマスお楽しみ会（認定こども園大塚）
- 11日 総務企画委員会
愛知県豊山町議会視察来市
- 12日 文教福祉委員会
- 13日 予算委員会
- 15日 議会運営委員会
本会議（最終日）
- 28日 仕事納め

11月

- 4日 密陽市訪問団歓迎会
- 5日 第13回なかうみマラソン全国大会
- 10日 会派代表者会
臨時会
総務企画委員会
文教福祉委員会
地域振興委員会
予算委員会
島根原子力発電対策調査特別委員会
議会運営委員会
- 14日 国と地方の協議の場等に関する特別委員会（東京都）
- 15日 第47回安来市交通安全大会
- 16日 新人・元職員勉強会
地域振興委員会協議会



編集後記

新たな年が始まりました。本年が市民の皆様にとって良い年となりますことをお祈り申し上げます。

さて、昨年の秋の改選により安来市議会は4名の新人議員が誕生し、会派も10となりました。改選前に4つ在りました特別委員会は島根原子力発電対策調査特別委員会のみとなり、広報委員会は広報広聴委員会と名称を改め、7名の議員で「市議会だより」「議会ホームページの作成」「議会報告会の運営」等を担当することとなりました。

現在、議会を取り巻く環境はより透明性が求められております。安来市議会は、市民の皆様へ、これまでよりさらに広く情報を発信し、読みやすく、親しみやすい誌面づくりに努めます。何卒よろしくお願いたします。

広報広聴委員会



前列左より佐伯委員長、岡本副委員長 後列左より向田委員、石倉委員、葉田委員、作野委員、岩崎委員